

2002年12月5日(木) 研究授業2日目

授業資料

～ 矩」って何だろう? ～



筑波大学附属中学校 3年 組 番

名前

授業者 筑波大学大学院修士課程1年 教育研究科教科教育専攻数学教育コース
山田奈央

1.昨日の内容

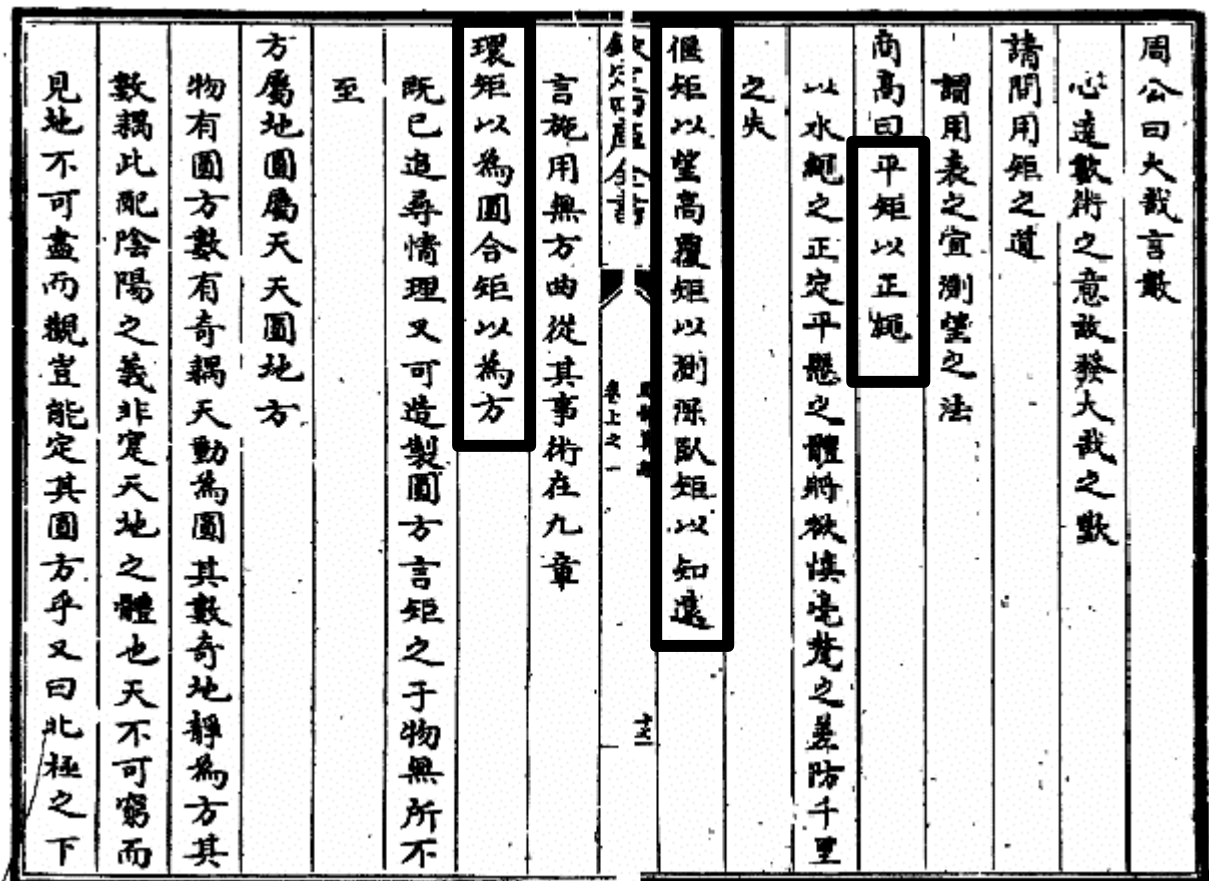
矩とは、直角定規とものさしを一緒にした大工道具の一つです。現在も大工が利用している矩ですが、矩には長い歴史があります。日本の矩はもともと聖徳太子のころに中国の百済から入ってきたと言われていいます。そして中国における矩は約 2000 年前の文献『周髀算経』に記述があり、当時の矩は単なる道具ではなく、「数と矩の結びつきが、あらゆる事物を導き、支配する」とあるほど、重要なものと考えられていました。

2. 当時の中国における矩の利用法

当時の中国では、具体的にどのように矩を利用していたのでしょうか。当時の中国の文献『周髀算経』から、矩の利用法についての記述を見ていきましょう。

『周髀算経』

下の資料はその原典の一部です。昨日と同様に、知っている漢字から推測して で囲まれている部分を日本語に訳してみましょう。

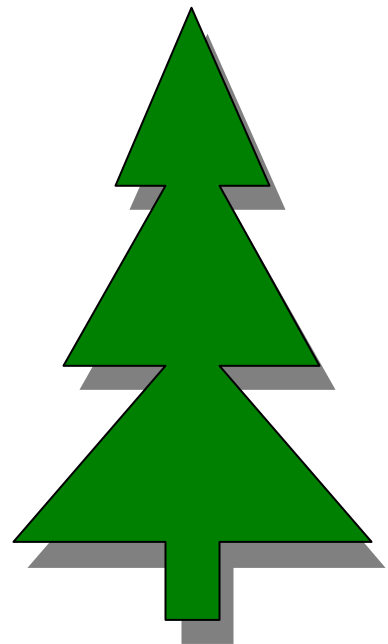


【出典：四庫全書珍本別輯 184 『周髀算経』 王雲五主編 p.17】

<p>日本語訳</p>	<p>二文目</p> <p>優_レ矩_ヲ以望_レ高_サヲ</p>
-------------	--

注)

「^{せきどめ}優る」 仰向けに倒れる



	日本語訳	三文目 覆 _レ シテ 矩 _ヲ 以 _テ 測 _レ リ 深 _サ ヲ
--	------	--

注)
 覆」 おおう かぶせる。ひっくり返す。

	日本語訳	四文目 臥 _レ セテ 矩 _ヲ 以 _テ 知 _レ ル 遠 _サ ヲ
--	------	--

注)
 臥」 横たわる。ふす。ふせる。

	日本語訳	<p>五文目</p> <p>環_{レシテ}矩_ヲ以為_{レシ}圓_ヲ</p>
--	------	--

注)
環」まわりを取り巻く。輪。輪の形をしたもの。

	日本語訳	<p>六文目</p> <p>合_{レセテ}矩_ヲ以為_{レス}方_ヲ</p>
--	------	--

注)
方」正方形

3. 2日目を終えて

Q1:実際に昔の中国の矩を使ってみてどうでしたか。

Q2:昔の中国の矩やその使い方について感じたことを教えてください。

Q3:本日の授業全体を通しての感想を教えてください。

どうもありがとうございました。明日もよろしくお願ひします。